



すがすがしい緑に囲まれた
 やすらぎのレジャースポット
 八千代グリーンペンレτζ

主な内容

- ◎ガルテナーに聞く「八千代ライフ」・・・2～3ページ
- ◎お知らせ版・・・10～11ページ
- ◎議会でより・・・12～19ページ

広報やちよ
Yachiyo



2018

8
 No. 706



ガルテナーに聞く「八千代ライフ」

人と自然のめぐもりを感じるまち



【クラインガルテン八千代】

クラインガルテンとは、ドイツ語で「小さい庭」を意味する市民農園のことです。「クラインガルテン八千代」には日帰り型と滞在型の2種類があります。

地元の農家の方が農作業の指導をしたり、利用者が来られない間の農園管理をサポートしてくれる「田舎の親戚」制度をはじめ、地域住民と顔が見える交流が行われています。クラインガルテンに入居している方を「ガルテナー」と呼びます。

源河さんに聞きました

生きがいを感じる八千代ライフ

若いときから農業に興味があり、退職したことをきっかけにクラインガルテンに入村しました。滞在中は畑仕事を中心の生活です。季節によって作る物は違うので、ある程度年間スケジュールも立てています。その中でも、特に力を入れているのが赤タマネギの栽培です。5種類の赤タマネギを、知人やお世話になった方々へ送っています。手紙や電話でお礼の言葉が返ってくると「自分のつくったもので人に喜んでもらえている」と、とても嬉しい瞬間を味わえています。八千代町で農業をさせてもらっていることは私の生きがいです。

心の温かい人が多いまち

八千代町の皆さんは温かい人が多いですね。田舎の親戚の方やグリーンビレッジの職員の皆さんもとても親切です。人との関わりの中で忘れられない出来事があります。初めて



げんか ともりの
源河朝典さん
神奈川県横浜市出身
入村3年目



やま だ み の る
山田実さん
 埼玉県川口市出身
 入村3年目

クラインガルテンに来たときの話しです。私は自動車を運転しないので電車とバスでこちらに訪れました。役場からバスに乗って帰ろうとクラインガルテンから歩き出したのですが、役場までの道を忘れてしまいました。その道すがら出会った人に道を尋ねると「いいよ、車で乗せて行ってあげるよ」と言ってくれたのです。初めて会ったどこの誰かも分からない私にそう言ってくれました。とても感激して、これは縁だなと思いました。

山田さんに聞きました

充実の八千代ライフ

田舎暮らしに興味があり、定年退職したことをきっかけにクラインガルテンに入村しました。妻が仕事をしているため、平日は私一人です。2日間は農作業。金曜日の朝に収穫して川口市に帰るとい生活を送っています。今の時期は、作物も雑草も成長が早いので、やるのがいっぱいありとても充実しています。

土日祝日などは、妻や孫たちと一緒に訪れることもあり、孫と畑仕事をしているときは至福の時間ですね。退職後の第2の人生、とても幸

せな時間を過ごさせてもらっています。

八千代町は「プチ田舎」

八千代町は、首都圏からほど良い距離の所に位置していて田舎気分を味わうことができます。スーパー、診療所、飲食店など生活するために必要なものはほとんどある田舎ということで、プチ田舎と言ったところでしょうか。静かで穏やかな空気に包まれた居心地の良いまちです。

四季の移り変わりを感じるグリーンビレッジ

クラインガルテンが建てられているグリーンビレッジは、都会からするととても魅力的な施設だと思います。温泉施設や直売所、バーベキュー広場やコテージなども整備されています。子どもから高齢者まで、森の気配を感じながらすがすがしい緑の中で思い思いの時間を過ごすことができます。鳥や虫の鳴き声、樹々や草花の色など、耳にする音や目に入る景色で四季の移り変わりを肌で感じることができます。自然のぬくもりを感じながら穏やかな時を過ごせるレジャースポットとして、皆さんにお勧めしたいです。



住み良い町づくりのために

「くらしの足を考える座談会」を開催します！

買い物に行くとき、こんな交通手段があったら便利

お出かけするとき、こんなことに困っている



家族が送迎できないときでもお出かけしたい

通院するとき、こんな送迎があったら助かります

下記の日程で座談会を開催します。
地域の交通手段について、みんなで話し合いませんか。
悩み事や要望などなんでもお聞かせください。
たくさんのご参加をお待ちしています。
なお、会場までの交通手段が無い方は送迎いたしますので、お気軽にご連絡ください。



月日	時間	地区	会場	所在地
8/22(水)	午前 10 時～	川 西	久下田コミュニティセンター	久下田 2 3 1-2
8/23(木)	午前 10 時～	西豊田	西豊田研修センター	貝谷 3 7
	午後 2 時～	安 静	落田農村集落センター	落田 4 3 7
8/24(金)	午前 10 時～	中結城	八千代町中央公民館	菅谷 1 0 2 7
	午後 2 時～	下結城	本田農村集落センター	平塚 2 2 0 3

【問い合わせ】
まちづくり推進課
企画政策係
(内線 3 2 1 0)

町では、さまざまな就労支援に取り組んでいます！

八千代町では、町の活性化を図るため「働く場所の確保」及び地元企業の「雇用の確保」を目的とした施策に取り組んでいます。

就労支援で町の活性化を図ります

新規学卒者雇用促進奨励金

新規学卒者を正社員として雇用する事業者の方をサポートします！

雇用者 1 人につき
20 万円を支給

八千代町立地企業環境整備補助金

事業所周辺的生活環境の改善・向上を図る町内の事業者をサポートします！

補助対象経費の
2 分の 1 を補助

社宅・社員寮整備支援事業

八千代町へ社宅や社員寮を整備する事業者の方をサポートします！

整備戸数に応じて
最大 300 万円助成

高校と企業の就職情報交換会

新規学卒者と地元企業のより良いマッチングをサポートします！

高校と企業の相互理解を深める



6 月 22 日、役場会議室で高校の就職指導担当者と企業の人事担当者との就職情報交換会を開催。八千代高校を含む 7 校と八千代工業団地進出企業 2 社（国産機械株式会社、モスニック株式会社）を含む 12 社とが情報交換を行い相互理解を深めました。

【問い合わせ】まちづくり推進課総合戦略室
(内線 3 2 3 0)



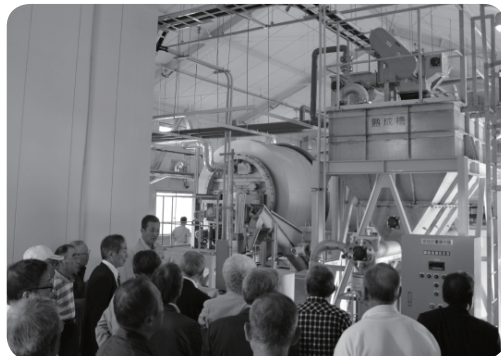
中結城東部地区で農業集落排水処理施設が完成

平成26年度から瀬戸井地内で整備が進められてきた中結城東部地区農業集落排水処理施設。この度、事業の完了に伴い、6月22日に引き渡し式が行われました。当施設は、佐野東、瀬戸井、兵庫沼端、前田の4行政区を対象区域とし、7月1日から供用が開始されています。

中結城東部地区農業集落排水事業推進協議会の廣瀬義徳会長は「地域の皆さま及び関係者の皆さまのご協力を得て、事業を完了することができました。最新の施設が整備されたことにより生活環境の改善が図られることと思います」と話していました。



最新の施設が完成。生活環境の改善に大きな期待が寄せられています



引き渡し式で施設の説明を聞く関係者



一人ひとりが防災意識を高め、突然やってくる災害に備えましょう



町消防団が鬼怒・小貝水防訓練に参加しました

7月1日、下妻市小貝川ふれあい公園で鬼怒・小貝水防連合体（八千代町、下妻市、つくば市、つくばみらい市、常総市）による水防訓練が行われ、4市1町から約100人の消防団員が参加しました。八千代町からは第1分団員10人が参加。梅雨明けし、肌をさすような陽ざしが照りつけるなか、団員たちは水防技術習得のため真剣な表情で作業に取り組んでいました。



杭ごしらえ



月の輪 作業



シート張り



月の輪 完成

※写真説明

杭ごしらえ：丸太を削り水防工法に使用する杭を作る

シート張り：堤防崩壊および透水を防ぐ

月の輪：漏水箇所の拡大を防ぐ

「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

八千代町社会を明るくする運動推進委員会（相澤丈会長）は、保護司、更生保護女性会員、人権擁護委員、民生委員などで構成されています。

地域の皆さんが安心して暮らすことができるまちづくりのため、各分野における知識と経験をもとに、主に学校や街頭などでの啓発活動に取り組んでいます。

内閣総理大臣メッセージ抜粋

犯罪のない幸福な社会づくりのため、様々な分野から多くの方々にご参加いただきますようお願いいたします。



6月22日、相澤会長から大久保町長に内閣総理大臣メッセージが伝達されました。

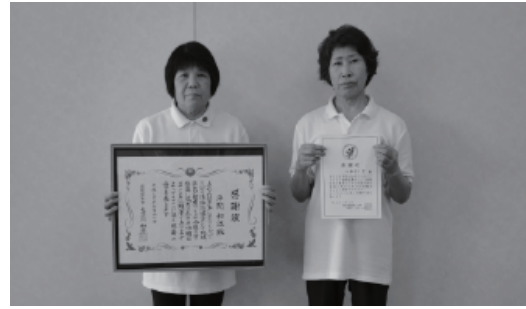
7月3日、中学校で推進委員による啓発活動が行われました。

みんなで協力し、安心して暮らせる八千代町をつくりましょう





シルバリーハビリ体操指導士に感謝状 平間初江さん、小林カイ子さん



平間初江さん（左）、小林カイ子さん（右）

5月17日、茨城県庁で平成30年度茨城県シルバリーハビリ体操指導士に対する感謝状贈呈式が行われました。地域住民の健康づくりや介護予防の推進に貢献されたとして、沼森の平間初江さんに知事賞、若の小林カイ子さんに県立健康プラザ管理者賞が贈られました。

環境にやさしい農業を学ぶ 下小5年生がアイガモ放鳥を体験

6月11日、下結城小学校5年生34人が、アイガモの放鳥を体験しました。この体験授業は、アイガモ農法を実践する水口の北野恒介さんの呼びかけで実現しました。

児童の手を離れた約150羽のアイガモたちは、元気に泳ぎまわりながら虫や草をついでいました。



平塚地内の水田にアイガモを放鳥する児童

いきいきライフをめざす シルバリーハビリ体操普及講習会

6月13日、中央公民館で町老人クラブ連合会等主催によるシルバリーハビリ体操普及講習会が開催されました。大田仁史先生（県立健康プラザ管理者）を講師に招いた講習会には、約160人が参加。参加者は、体を動かしながら介護予防についての理解を深めていました。



椅子に座ってできる体操を実践

児童と高齢者が笑顔の交流 中小6年生が老人ホームを訪問



リコーダーの演奏を披露する児童

6月26日、中結城小学校の6年生52人が、特別養護老人ホーム玉樹を訪問、入所者との交流を行いました。音楽の授業で練習した歌やリコーダーの演奏を披露したり、児童たちの手作りの輪投げなどで一緒に遊びました。施設内は笑顔があふれ、あたたかい空気に包まれていました。

親子の食育教室を開催 八千代町食生活改善推進協議会



楽しく料理をする参加者

6月30日に中央公民館調理室で、八千代町食生活改善推進協議会が親子の食育教室を開催。17組38人の親子が参加しました。園児と参加したお母さんは「子どもがとも楽しそうに料理をしていました。家でも一緒に料理をする機会を増やしたいです」と話していました。

鬼怒川クリーン大作戦 堤防や河川敷を清掃

7月1日、鬼怒川沿いの10行政区が、鬼怒川クリーン大作戦を行いました。住民約千人が参加し、堤防や河川敷に捨てられたごみを拾いました。

参加した小学生は「こういう所にどうしてごみを捨てるのでしょうか。ごみはごみ箱に捨てればいいのに」と話していました。



堤防に捨てられたごみを拾う参加者

大好きな



ふる古 澤 菜月 さん (西豊田小6年)
お母さん 弥 生 さん



大好きなお母さん

私には、大好きなお母さんがいます。いつもおいしい料理をつくってくれたり、習い事のおくりむかえをしてくれる、とってもやさしいお母さんです。時には、おこられる時もあります。でも、「おこられれば、その分、成長できる」とお母さんが言ってくれました。何でもできる、何でも知っている私のお母さん。私は、お母さんがいるからこそ、新しい事を覚え、成長できると思います。これからも、お母さんからたくさんのお事を学び、もつともつと成長したいです。

やらよ文芸

俳句

汗の貌農夫の今日を仕舞ひけり

大里 山中 康雄

紬織る杼を持つ十指汗にじむ

久下田 川村 エイ子

満開の紫陽花青く空盗む

菅谷 照内 美代子

傘寿過ぎ農一筋や玉の汗

小屋 倉持 幸子

紫陽花や友の計報を朝に聞く

新井 片野 みさを

雨間に人より寄せし四葩かな

小屋 石島 和男

短歌

茄子の紺はじける今朝のしずくかな

松本 野口 まさ子

山百合や鼻の膨らむ匂い立つ

久下田 久保ノ谷 清

梅雨夕べ雨音高し一人風呂

熱めの湯舟に幸せ浮かぶ
大戸新田 山本 好子

老人の記事こまごまと記載され

印しておきくり返し読む
東大山 草間 ふみ

川風や花火師競う夏の夜

夫友感動一夜の華に
露田 国府田 圭子

♡ 笑顔がいいね!



音楽に合わせて体を動かすのが好きな快斗くん。笑顔とダンスでみんなを癒してくれます。これからもお姉ちゃんと仲良く、元気に育ってください。

いのせかいと 猪瀬快斗 ちゃん
平成 28 年 12 月 29 日生まれ (栗山)

父 伸 さん
母 智世 さん



いつも元気いっぱい、笑顔いっぱいの桃華ちゃん♡これからも沢山遊んで、すくすくと成長して行ってね! 大好きだよ♡

やまぐちももか 山 口 桃華 ちゃん
平成 29 年 4 月 4 日生まれ (今里)

父 晃 さん
母 麻依 さん

町の未来を担う子どもたちのために
友志会が町に寄付



7月11日、友志会の岩田秀雄代表が役場を訪れ、募金5万円を町に寄付しました。これは、1日に開催された友志会ゴルフコンペで集められたものです。大久保町長に募金を手渡した岩田さんは「町の未来を担う子どもたちのため、教育振興に役立ててください」と話していました。

標準記録突破で全日本出場へ

東中3年の中山和海さん

東中学校3年の中山和海さん（袋行政区）が7月1日に行われた全日本中学校通信陸上競技茨城大会の共通男子800メートルに出場。見事優勝するとともに全日本中学選手権大会出場の標準記録を突破しました。



全日本中学選手権大会出場を決めた中山和海さん

「いきいき茨城ゆめ国体2019」in 八千代町



いばラッキー

45年ぶりに茨城県で国民体育大会が開催。八千代町では、2019年9月15日にデモンストラレーションスポーツとして、ビーチボールバレーが実施されます。大会を盛り上げるため、実行委員会（水垣正弘会長）を中心にPR活動を行ってまいりますので、皆さまのご協力をお願いします。



6月15日、国体準備委員会を実行委員会に格上げし、大会に向けての準備を進めています。体育館前にはPR看板やのぼり旗を設置しました。



リハーサル大会として、9月16日（日）に総合体育館で「第65回八千代町ビーチボールバレー大会」が実施されます。みんなで応援しましょう。

【問い合わせ】
総合体育館 TEL 0296-48-2469

広告

相続・遺言・家族信託 無料相談会
8/18(土)・8/19(日)・9/1(土)・9/24(月)
都合により変更となる場合がございますので、ご了承ください。

☎0296-48-9107
(完全予約制につき、お気軽にご連絡ください)

会場：結城郡八千代町菅谷1178-1
担当：司法書士・行政書士 太田亮介

八千代町 相続 検索 <http://www.ohta-office.jp/>

広告

こだわり地元野菜のつよい味方！
ペレット乾燥鶏糞 バンザイ！みのる君

有機100%JAS規格取得（登録番号JASOM-160603）
ペレットだから風に強く機械でまきやすい
エッグドリーム八千代
八千代町菅谷898-18

営業時間：月曜～金曜
AM9:00～PM4:00
TEL:0296-54-5492

スポーツファイル

スポーツ大会の結果

(敬称略)

■第40回八千代町スポーツ少年団軟式野球大会

〔と き〕 4月22日(日)

〔と ころ〕 八千代町民公園

〔主 催〕 八千代町スポーツ少年団ほか
〔主な結果〕

優 勝 中結城スポーツ少年団

準優勝 安静ファイターズ

第3位 西豊田スポーツ少年団



優勝した中結城スポーツ少年団のみなさん

■第44回茨城県少年空手道選手権大会 小学生・中学生の部

〔と き〕 4月22日(日)

〔と ころ〕 常陸大宮市西部総合公園体育館

〔主 催〕 日本空手協会茨城県本部

〔主な結果〕

小学1・2年 女子B 形の部

第3位 小林明莉

小学4年 男子A 形の部

第3位 小林泰介

小学1・2年 女子 組手の部

第2位 小林明莉

小学3年 女子A 組手の部

第2位 田村響

小学4年 男子A 組手の部

第2位 中山裕都

第3位 小林泰介

第3位 武井斗吾

■第52回八千代町グラウンド・ゴルフ定期大会

〔と き〕 4月24日(火)

〔と ころ〕 八千代町民公園

〔主 催〕 八千代町体育協会

〔主な結果〕

男子の部

第1位 高谷吉尉(若)

第2位 生井信夫(若)

第3位 山口利夫(若)

第4位 高橋一郎(芦ヶ谷)

第5位 諏訪兼四郎(さくら)

女子の部

第1位 佐藤久子(TGG)

第2位 平田ハルイ(TGG)

第3位 中山貞子(健友会)

第4位 加藤絹子(TGG)

第5位 中山きくの(TGG)

■第34回全国小学生若葉カップ茨城県予選会第8回団体戦

〔と き〕 4月30日(月)

〔と ころ〕 下館総合体育館

〔主 催〕 茨城県小学生バドミントン連盟

〔主な結果〕

男子団体

準優勝 西豊田バドミントン

女子団体

優 勝 西豊田バドミントン



優勝した西豊田バドミントンのみなさん

■第14回筑西市空手道大会

〔と き〕 5月6日(日)

〔と ころ〕 筑西市立関城体育館

〔主 催〕 筑西市体育協会空手道部

〔主な結果〕

小学6年 女子 形の部

第3位 上野叶夢

■第53回八千代町グラウンド・ゴルフ定期大会

〔と き〕 5月8日(火)

〔と ころ〕 八千代町民公園

〔主 催〕 八千代町体育協会

〔主な結果〕

男子の部

第1位 久保谷和夫(FGG)

第2位 諏訪兼四郎(さくら)

第3位 中山与一(健友会)

第4位 宮田高雄(FGG)

第5位 高橋富男(芦ヶ谷)

女子の部

第1位 佐藤久子(TGG)

第2位 鈴木きみい(TGG)

第3位 小竹政子(TGG)

第4位 加藤絹子(TGG)

第5位 中山貞子(健友会)

■第30回町民ソフトボール大会(年齢無制限)

〔と き〕 5月13日(日)、20日(日)

〔と ころ〕 八千代町民公園

〔主 催〕 八千代町体育協会ほか

〔主な結果〕

優 勝 根ノ谷ソフトボール

準優勝 フェニックス

第3位 オール八千代

第3位 伊勢山ソフト



優勝した根ノ谷ソフトボールのみなさん

■第70回八千代町スポーツ少年団ミニバスケットボール大会

〔と き〕 5月19日(土)、20日(日)

〔と ころ〕 八千代町総合体育館

〔主 催〕 八千代町スポーツ少年団ほか

〔主な結果〕

高学年の部

優 勝 中結城MBC

準優勝 西豊田MBC

第3位 川西MBC

低学年の部

優 勝 八千代男子MBC

準優勝 川西MBC

第3位 中結城MBC



優勝した中結城MBCのみなさん

■第70回八千代町スポーツ少年団ミニバスケットボール大会



優勝した八千代男子MBCのみなさん

お知らせ版

2018.8.1 No.639

発行 八千代町役場
TEL 0296-48-1111 (代表)

INFORMATION

お知らせ

農地の利用状況調査の実施について

八千代町農業委員会では遊休農地の実態把握およびその農地の農業上の利用促進を図るため、7月下旬から9月にかけて町内全農地の利用状況調査(農地パトロール)を実施します。この調査は農地法第30条に基づきもので、農業委員等が農地に立ち入っての調査を行う場合もあります。ご理解とご協力をお願いします。

問 農業委員会事務局庶務係
(内線 2120)

8月の納税等

町・県民税(第2期)
国民健康保険税(第2期)
後期高齢者医療保険料(第2期)
介護保険料(第3期)
納期は8月31日(金)です

問 税務課(内線 1530)
国保年金課(内線 1310)
(内線 1330)
長寿支援課(内線 1240)

町の保留地を公売します(2区画)

町では、新たに保留地(2区画)を公開抽選により公売します。希望される方は、町ホームページ等で参加資格をご確認ください。

申込期間 8月13日(月)～

23日(木) 午前8時30分～午後5時※土日は除く。

申込場所 都市建設課(役場2階) ※印鑑をご持参ください。郵送では受け付けできません。

公売予定保留地 【面積】 25

6・26㎡(2区画とも)

【価格】 627万8千370円、640万6千500円

※場所は町ホームページをご覧ください。

抽選日時 8月30日(木) 午前10時

抽選場所 役場2階第2・第3会議室

問 都市建設課区画整理係

(内線 2340)

こころの健康相談

ストレスを抱えて元気のないう方、カウンセラーが悩みの相談に応じます。

日時 8月24日(金) 午後1時30分～4時

場所 保健センター

相談料 無料

申込方法 前日までに電話で予約(完全予約制です)

問 保健センター

TEL 0296・48・1955

農業振興(農振)地域の除外手続きについて

農振地域とは、農地を守るために指定された地域です。地域内の農用地を農業以外に使用する場合は、除外手続きが必要になります。自己住宅の建築等の計画が具体化し、除外を希望される方は受付期間内に必要書類を提出してください。なお、除外手続きには半年以上の期間がかかります。また、受付は3月と9月

10月からマル福の対象年齢を拡大

○新たな対象

小児マル福は、10月1日から高校3年生(18歳に達する日以後の最初の3月31日)まで対象を拡大します。※ひとり親マル福を受給中の方、重度心身障がい者マル福を受給中の方は、引き続き現在お使いのマル福受給者証をご利用ください。

○助成の内容

【外来】 1医療機関1日600円(月2回まで)
※調剤薬局の自己負担なし

【入院】 1医療機関1日300円(月3,000円まで)
※入院時の食事代は対象外

○申請方法

マル福受給者証は申請により交付します。該当する方には、申請方法を記載した通知を9月中にお送りします。

○所得制限

所得が扶養人数等に応じて定められている限度以上の時は支給対象にはなりません。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ 国保年金課医療年金係(内線 1330)

八千代町結婚相談員紹介

町では、農業後継者育成対策協議会の事業で、結婚支援対策のため結婚相談員を委嘱しています。相談員の方々は、配偶者のあっせんや仲介、結婚を希望する方の相談に応じるなどの活動をしています。

(敬称略)

氏名	行政区	電話番号
諏訪洋一	苅橋	0296-48-0618
須澤哲郎	神山	090-4369-4574
小林実	前田	090-2234-6415
長屋雄治	高野	090-6122-5677
大里君子	道前六保	090-4022-0801
大里正明	平塚新田	0296-49-2112
野口昭一	松山	090-8585-3309
飯山万寿夫	松本	090-8587-0378
馬場明義	松本	0296-48-0241
野左根勝	小屋	0296-49-0511

問い合わせ 産業振興課農政係(内線 2240)

の年2回のみですので、計画的な手続きをお願いします。

受付期間 9月3日(月)～28日(金)

※詳細はお問い合わせください。
圃産業振興課農政係

(内線2241)

平成31年度入学者の就学校変更申請について

平成31年度入学予定の児童生徒のうち、何らかの理由により、指定の就学校以外の小中学校(私立・県立学校含む)への入学を希望する児童生徒の保護者は、学校教育課で変更申請をしてください。

圃学校教育課学務係

(内線3710)

高齢者を対象とした無料歯科健康診査を実施

期間 9月1日(土)～12月31日(月)

受診場所 茨城県歯科医師会に所属の事業実施歯科医療機関

対象者 茨城県広域高齢者医療広域連合の被保険者で、次の方①昭和17年4月1日～18年3月31日生まれ(満75歳)②昭和12年4月1日～13年3

オレンジカフェやちよ

認知症の方とそのご家族を中交心にとなたでも参加できる場の場です。

日時: 8月4日(土)、22日(水) 午後1時～3時
場所: 図書館会議室
参加費: 100円

圃 地域包括支援センター (内線5204)

募 集

平成30年度朗読講座(全3回)受講生募集!

実施日 9月14日(金)、10

月12日(金)、11月9日(金)

時間 午前10時～正午

場所 町立図書館会議室

対象者 町内在住・在勤の方

内容 読み方の基本や発音、発声などについて

定員 20人

受講料 無料

申込方法 窓口または電話

申込期限 8月31日(金)

圃 八千代町社会福祉協議会

TEL 0296-49-3949

「国保税の納付について」の標語を大募集!

テーマ 国保税の納付について

応募資格 県内在住・在勤の方

応募方法 標語、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入のうえ郵便、FAX、メールのいずれかでご応募ください。

応募期限 9月21日(金)

圃 茨城県国民健康保険団体連合会保健事業課

(〒310-0852水戸市笠原町978番26)

TEL 029-301-1552

FAX 029-301-1575

mail kouhou@ibaraki-kokuhoren.or.jp

特別児童扶養手当について

受給資格者 ※受給には申請が必要です。身体、知的、精神的に障害のある20歳未満の児童を家庭で監護する父母、または父母に代わって療育している方。

手当の対となる障害の程度

【1級】

①身体障害者手帳おおむね1級・2級程度に該当する方(内部的疾患を含む)

②療育手帳の総合判定がA・A程度の知的障害者または、同程度の精神障害者の方

【2級】

①身体障害者手帳おおむね3級程度に該当する方(内部的疾患を含む)

②療育手帳の総合判定がB程度の知的障害者または、同程度の精神障害者の方

※身体障害者手帳、療育手帳をお持ちでない方も受けられます。

手当月額

等級	月額(対象児童1人につき)
1級	月額 51,700円
2級	月額 34,430円

問い合わせ 福祉課障がい福祉係(内線1420)

児童扶養手当について

受給資格者 ※受給には申請が必要です。支給対象児童を監護し、かつ生計を同じくしている父または母。また父母に代わって児童を養育している方。※事実上婚姻関係と同様の状況(事実婚)にあるときは受給資格はありません。

支給対象児童

父母が離婚、死亡、障害、生死不明、1年以上遺棄している、1年以上拘禁されている、父または母が裁判所から保護命令を受けている、母が婚姻によらないで生まれた18歳の年度末までの児童

手当の支給

受給資格者と同居の扶養義務者の前年度所得により支給が制限される。また開始から5年経過後は手当額が減額。

手当月額 ※4人目以降は所得に応じて加算

対象児童数	全部支給	一部支給
1人	月額 42,500円	月額 10,030円～58,530円
2人	月額 52,540円	
3人	月額 58,560円	

問い合わせ 福祉課子育て支援室(内線1431)

議会だより

6月定例会

■発行／八千代町議会

■編集／議会だより編集委員会

No.170

農業委員会法改正後、初の農業委員選出 16名全員に同意

平成30年第2回定例会は、6月6日から13日までの8日間の日程で開催されました。

この定例会では、町執行部より農業委員の選任同意や平成30年度一般会計補正予算など25議案が提案され、審議の結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

一般質問は、6月12日と13日に行われ、10人の議員が登壇し、町の方針をただしました。

可決した議案内容

● 報告

◇土地開発公社平成30年度事業計画及び平成29年度決算

地方自治法の規定により、土地開発公社の事業計画及び決算等を報告するものです。

◇平成29年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書

昨年度の予算のうち、担い手確保・経営強化支援事業、町道1522号線（筑西幹線）道路改良事業、橋梁長寿命化補修工事の計3件、総額4千151万6千円を今年度に繰り越すものです。

◇平成29年度中央土地区画整理事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書

昨年度の予算のうち、区画道路築造工事、650万円を今年度に繰り越すものです。

◇平成29年度中央土地区画整理事業特別会計予算事故繰越し繰越計算書

平成29年度の事業執行において事故繰越しが発生したため、家屋物件移転補償、3千19万4千円を今年度に繰

り越すものです。

◇平成29年度下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書

昨年度の予算のうち、鬼怒小貝流域下水道事業建設負担金、176万5千円を今年度に繰り越すものです。

● 条例

◇個人情報保護条例の一部改正

「行政機関の保有する個人情報に関する法律」の改正に伴うもので、主な改正点は、個人情報の定義の明確化、要配慮個人情報の定義を追加するものです。

◇特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

納税組合制度の廃止に伴い、納税協力員等の報酬を削減するものです。

◇税条例の一部改正

町県民税及び固定資産税の前納報奨金を廃止するものです。

◇医療福祉費支給に関する条例の一部改正

県の「医療福祉対策要綱」及び「医療福祉対策実施要領」の改正に伴うもので、主な改正点は、小児の医療費の助成を18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者までに拡充するものです。

10月から小児マル福制度が拡大されます



中学生



18歳まで

◇農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

農業集落排水処理施設及び維持管理組合に、中結城東部地区を追加するものです。

◇企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及

び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正

「企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律」の改正に伴い、条例名と区域名称を改正するものです。

◇都市公園条例の一部改正

「都市公園法施行令」の改正に伴うもので、小児の医療費助成を、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者までに拡充するものです。

●平成30年度補正予算

◇平成30年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ2億9千621万円を増額し、予算総額を81億1千881万円とするものです。

歳出の主な内容は、常総ひかり農協が計画している集出荷予冷施設整備事業の産地パークアップ事業及び生産体制強化支援事業に伴う補助金3億2千万円、「どうでしよう」キャラバン2018の開催に伴う、駐車場整地工事及び開催事業補助金262万

円を増額し、筑西幹線道路路整備事業における用地購入費及び補償費を工事請負に組替え、物件評価業務委託料を減額し、一級町道8号線道路改良事業において、用地測量業務委託料の減額により道路新設改良費2千748万円を減額するものです。

● 人事

◇ 農業委員の選任同意

現委員が9月14日をもって任期満了となるため、次の16名を新たな農業委員として選任することに同意を求められ、全員一致で同意しました。

中山 朝子さん(仁江戸西)
岩田 政男さん(太田)
小竹 節さん(本郷)
内海 一栄さん(村貫東)
水書 秀尚さん(東露田)
青谷 清一さん(尾崎)
幸田 行男さん(佐野東)
小島 由久さん(伊勢山)
高崎 隆さん(下山川)
宮本 忠雄さん(天王末番田)
小竹 淳さん(松本)
宮田 栄さん(坪井)
宮本 保さん(大渡戸)
猪瀬 明子さん(栗山)
中荃 絹子さん(高崎)
草間 和男さん(東大山)

● その他

◇ 字の区域の変更

八千代工業団地内の土地について、分譲用地に合わせた土地の引き渡しができるよう登記上の合筆を行うため、字の区域の変更を行うものです。



農業委員会現地調査の様子
(写真は現委員)

定数調査特別委員会調査結果報告(要約)

平成29年3月に特別委員会が設置されて以来、4回の委員会を開催し、当町の適正な議員定数を検討してきました。十分に議論を尽くした中で、3月16日に開催した特別委員会において、「現状維持」と「定数削減」について、採決をとった結果、賛成多数により、本町の議員定数は現状維持が適正であると決定いたしました。

第2回臨時会

平成30年第2回臨時会は、5月2日に開催され、土地の処分や補正予算について審議を行い、原案のとおり可決されました。

● 専決処分事項承認

◇ 税条例等の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもので、主な改正点は、個人の町民税非課税の範囲の見直し。中小企業の設備投資に対する固定資産税の軽減。たばこ税の税率を平成30年10月1日から3段階で引上げるものです。

◇ 国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもので、主な改正点は、基礎課税額の賦課限度額を54万円から58万円に引き上げ。減額措置に係る軽減判定所得額の見直しで、5割軽減対象世帯において1人27万円から27万5千円に、2割軽減対象世帯において1人49万円から50万円に引き上げるものです。

◇ 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

◇ 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険法施行規則等の一部改正に伴うもので、主な改正点は、定義規定の改正及び文言の整理を行うものです。

● 財産の処分

◇ 町有地の処分について

平成28年11月に取得した鏡ヶ池ゴルフ場跡地の一部(5万1千510㎡)を公益財団法人茨城県開発公社に2億4千360万円で売却するものです。

● 平成30年度補正予算

◇ 平成30年度一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ2億4千360万円を増額し、予算総額を78億2千260万円とするものです。

議会を傍聴しませんか?

より多くの町民の皆さんに、議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や施設見学を受け付けております。各種団体や学校の社会科見学などにお取り入れください。次の定例会は9月に行います。詳しい日程は8月下旬に議会ホームページ等でお知らせいたします。



中結城小学校の皆さんが議場の見学に来てくれました

【問い合わせ】

議会事務局

TEL (48) 1111

内線4110

学校給食費の無料化について



大久保 弘子議員

憲法では「義務教育はこれを無償にする」と規定していますが、実際に無償なのは授業料と教科書に限られ、保護者の方には様々な費用負担が求められています。学校給食は、食育基本法で学校生活の一環として位置付けられており、義務教育無償の原則に従って無料とすべきです。そこで、完全無料化、第2



保護者の負担軽減を

子以降無償化、第2子以降半額、第3子以降無償化とした場合の町負担額について、今後の対策についてお伺いします。

教育次長 児童・生徒の給食費個人負担額は、児童・生徒合計で約7千500万円になります。条件ごとに無料化した場合の金額は、第2子以降無料化の場合が約2千360万円、第2子以降半額の場合は約1千180万円、第3子以降のみ全額無料とした場合は約460万円が収入減となります。引き続き法令の基準に従い、保護者からもご負担いただきながら安全で安心な給食の提供に努めていきます。

近年、高齢化や若い世代の地域意識の変化等により、行政区に加入されない町民の方が増えつつあります。当町では、行政区非加入者に対して、広報紙を配布していませんが、平等に町の情報を得られるよう手段を講じるべきではないでしょうか。

そこで、発行数、配布数及び行政区非加入者の配布方法について、お伺いします。

秘書室長 広報紙は、毎月6千部を発行し、区長さんを通じての行政区加入者への配布、それと有料購読者や関係機関への送付分、さらには町内各所に設置しているものを加えると約5千700部が配布数となります。行政区非加入者に対しては、役場庁舎1階や中央公民館、総合体育館や図書館などの公共施設だけでなく、町内金融機関や町内郵便局等に広報紙の設置を依頼しており、これらをご自由にお持ち帰りいただけます。

町長 広報紙は、町民の皆さまに町の取組をよく理解していただくことを目的に発行しています。今後、設置場所を増やすなど、いつでも気軽に入手していただける環境を整えるよう検討していきます。

その他の質問
・高齢障害者の介護保険総合事業への移行について

空き家対策の取組について



中山 勝三議員

空き家が老朽化すると倒壊の恐れがあるのはもとより、周辺にも環境の悪化や治安の悪化を招くとともに、不審火による火災の発生等、災害の温床となつてしまっています。

平成28年度に実施した空き家の実態調査の結果、町内に312軒の空き家が存在することが判明しましたが、空き家所有者の親戚や近所の方から、対策や対処方法等の相談を受けたことがあるかどうか。また、実際に対処した具体例はあるのかお伺いします。

推進体制を整備していく必要があると考えています。

昨年9月定例会において、空き家の利活用推進について質問した際に、空き家バンク制度の推進と空き家の利活用を検討するとの答弁でありましたが、その後の進捗状況をお聞きします。

企画財政部長 空き家バンクの設置にあたっては、「登録できる空き家がどのくらいあるのか」、「物件を登録する方がいるのか」、「利用する方はどのくらいいるのか」など、調査検討を行い、近隣自治体の状況等を参考にしながら、進めていかなければならないと考えています。また、利用者が安心して利用するためには、媒介業務に精通している宅地建物取引業協会との協定締結等を検討し、空き家が利用できる環境を整備する必要があります。

こうした点を踏まえまして、空き家バンク登録物件の選定作業、空き家バンクの

ホームページ開設に向けての調整、空き家バンク制度に関する実施要綱の制定等を検討し、空き家バンクの設置に向けて、準備作業を進めていきたいと考えています。

町長 圏央道の開通や八千代工業団地の整備が進んでいくことを好機に捉え、災害の少ない緑豊かで年間を通じて豊富で新鮮な食材がそろう町の魅力を最大限に活かし、例えば、町内の空き家物件の検索を可能にするシステムを活用することにより、田舎暮らしに興味のある方や伸び伸びと子育てをしたい若い方の移住の取組を検討していきたいと考えています。



当町においても増加している空き家

市民後見人制度について



宮本 直志議員

高齢化の進展に伴い、当町においても一人暮らし、障害のある方、認知症等の方が増加しており、そのような方々の財産管理、身上監護を行う成年後見人の必要性が高まっております。そこで、後見人の仕事の内容をお聞きします。

保健福祉部長 市民後見人は、成年後見人等になるべき親族がいない場合に、判断能力が不十分な方の権利を守り、安定した生活を維持するために必要な契約や法律行為を本人に代わって行う後見人の方です。後見人の役割と職務は、後見する方の生活状況や身体状況等に配慮し、本人の生活を守ることに財産の管理や日常生活を維持する上で、必要な

生活費や預貯金の管理、福祉サービス等の利用契約やサービス内容に関する事業者等との調整、悪質な訪問販売からの保護等です。

平成28年4月に成年後見利用促進法が、議員立法により制定されました。市町村は、後見人制度の利用促進に関し、基本的な計画を定めるよう努めるとされており、後見人の育成が急務だと考えますが、見解を伺います。

保健福祉部長 まずは地域の後見ニーズ等の実態を把握し、弁護士や司法書士、社会福祉士といった専門職の団体と連携を図り協議を行うことが重要です。本町単独での育成は困難だと考えていますので、近隣市町村と連携をとり検討したいと考えています。

町長 今後、一人暮らし高齢者等の増加に伴い、後見人制度の活用は必要になること

と思われるので、県の助言等参考に制度の理解と普及を図っていききたいと考えています。

弁護士や司法書士等の専門職後見人に依頼できる方はいのですが、低収入で資産のない方はNPO法人等の非営利団体に頼らざるを得ないのが現状です。他の自治体に行きして、八千代町独自の制度を作っていただきたいと考えます。

町長 地域でお互いに支え合うことが非常に大切ですので、今後、町においても後見人制度の周知を検討していきたいと考えています。



憩遊館の大規模改修を



水垣 正弘議員

オープンから20年以上経過し、憩遊館の老朽化が進む一方、同様の施設が近隣でも作られ、どうしてもお客様は、新しくきれいな施設に流れてしまいます。実際に、現在の憩遊館来館者数は、ピーク時の3分の2程度まで落ち込んでいます。

しかしながら、近年は健康志向が高まっていることから、館内にスポーツジム等を設置することで、運動と温泉の組合せをセールスポイントとした集客方法も一つの手段ではないかと考えます。また、現在整備中の八千代工業団地に、次々と企業移転が決定しており、そこに従事する方の移住が多数見込まれます。このように集客拡大の条件が整いつつある中、施設の大規模改修や進入路の新設が必

要不可欠だと考えますが、見解をお伺いします。

産業建設部長 施設内の全面改修については、優先順位や財源等を考慮した年次計画のもと、憩遊館の改修工事に着手しています。今年度は、空調設備改修工事、トイレ改修工事及び案内看板設置更新工事を実施します。

現状の課題としては、憩遊館の玄関先までの動線を考慮した上で、施設内の道路改修及び駐車場舗装整備であると認識しています。

今後、来場者の方々に満足いただけるよう内外装の大規模修繕、レストランやシネマホールの改修等を含めて総合的に検討していきます。大規模改修については、多額の費用となるので、限られた財政状況の中ですが、予算を確保し、年次計画により着手していきます。

一級町道5号線の共済組合の入り口付近からの新たな進入路については、クラインガルテンの北側の駐車場に直接進入可能となり、利用者の方々の利便性が高まることとなりますので、新たな進入路

として検討したいと思いません。

スポーツジムやフィットネス等の設置については、新たな客層の開拓等、利用者の増加に向けた有効な取組と考えられます。現在、有効活用されていないスペースについて、どのような施設が設置可能かどうか、近隣の施設の状況等を勘案しながら、総合的に判断したいと考えています。

町長 利用者の利便性の向上やリピーターの増加につながる施設の修繕・改修、周辺環境の整備を、町の財政状況等を勘案した中で、総合的に検討していきたいと考えています。



憩遊館の大規模改修を

教育問題について



増田 光利議員

幼児教育施設と小学校が連携し、就学前後の教育を円滑に結び付ける保幼小連携の取組が始まったことが新聞報道されました。学校では、それぞれの特徴にあったカリキュラムづくりや保幼小連携の研究事業等を実践するとしています。県内5市町村をモデル市町村に指定し、その中に当町も指定されています。

そこで、現在までの取組内容と今後の計画について伺います。

教育次長 県教育委員会から委託を受け、川西小学校とた

速に増えています。そこで、当町での移行状況をお聞きします。

保健福祉部長 町内には認定こども園が3箇所あり、平成22年度に1箇所、平成25年度に2箇所認定こども園の認可を受けた経緯があります。平成27年度に子ども・子育て支援新制度が開始され、それに伴い、認定こども園では、幼児期の教育と保育の総合的な提供を行っています。

先日、私が学童保育について、幼稚園に聞き込み調査を行った結果、園側の意見の中に、学校に児童を迎えに行く負担が大きく、学校で預かってもらいたいという現場の声がありました。当町で取り組む考えがあるか伺います。

教育次長 学校の現状としては、余裕教室がない状況です。また、施設の整備や管理運営上、学校教室の使用は難しい状況です。

その他の質問
・地域防災計画について
・介護予防について



川西小学校で実施された公開授業の様子

幼稚園と保育所の機能を融合した認定子ども園の数が急

※掲載記事は、国府田議員本人からの寄稿によるものです。

10億円以上の費用を要する給食センター建設について



国府田 利明議員

給食センター更新の必要性は理解していますが、総事業費10億円を超す現在の計画は見直すべきです。6億円以上の膨大な借金、約4億円の町の持ち出しをしながら、国からの補助金は全体事業費の10分の1以下に過ぎず、このような計画では、将来の町財政悪化を招きます。規模を縮小し、コンパクト化する考えはないのか伺います。

以前から18歳までの引き上げを一般質問で取り上げ、強く要望してきましたので、このたびの引き上げは大変喜ばしく思っていますが、今後、更に拡充する考えはあるのか伺います。

保健福祉部長 10月1日から18歳までに引き上げされることになりましたが、今後のさらなる拡充については、県を初めとする関係機関、近隣市町村の動向を注視し、対応したいと考えています。

○国保会計の現状について

国民健康保険制度の性格上、高齢者や低所得者が多いため、一定の一般会計からの法定内繰り入れは必要かと思いますが、さらなる法定外繰り入れは、国民健康保険を利用していない町民からすれば不公平ではないかと考えます。町としてのどのような考えを持っていいのか伺います。

○小児医療助成制度18歳までの引き上げに伴う今後の対応

保健福祉部長 特定健康診査、総合健診等の受診率を伸ばすことにより、国保加入者の方の健康意識の向上を図り、医療費の伸びの抑制に努めながら、将来的には法定外繰り入れをなくしても国保特別会計が運営できるようにしなければならぬと考えています。

○町長の給料及び退職金

町長は、水戸地検から起訴され、なおかつ当議会で辞職勧告決議案が可決されたにもかかわらず、責任をとらないということは、政治家として真摯な対応とは言えず、非常に残念に思います。ご自身の給料を減額する考えがあるのか。また、退職金をもらう考えなのか伺います。

町長 退職金については、市町村職員退職手当条例に基づき適正に処理されますことをご理解いただきたいと思います。有罪判決が出れば、さかのぼって給与を減額し、返納する考えですので、心配はご無用です。

通学路の整備状況について



生井 和巳議員

道路幅が狭かったり、用排水路が隣接していたり、また、無謀な運転をする車両等で、児童生徒の安全な通学が脅かされる要因は多数あり、通学路の安全確保のためには歩道を含めた道路整備が重要です。

そこで、仁江戸東から栗野への通学路となっている町道2394号線の整備について、現在までの進捗状況と今後の計画を伺います。

また、県道高崎坂東線の栗野地内のS字カーブ区間の歩道整備が急務だと考えますが、見解を伺います。

産業建設部長 平成29年度までに道路拡幅工事した延長は、約500m程度であり、事業進捗率は約83%です。本年9月に延長約30mの道路拡

幅工事を発注し、整備最終年度の平成31年度に、約60mの工事を予定しています。

県道高崎・坂東線の栗野地内のS字カーブ区間への歩道設置については、毎年、道路管理者である常総工務事務所に道路改良工事を要望しているところですが、引き続き歩道整備と併せた道路改良工事を早期に事業化されるよう要望していきます。



◀県道高崎坂東線(栗野地内)

▶町道2394号線(仁江戸地内)



中野コミュニティ公園先、一級河川山川に架かる高堀橋は老朽化が激しく、欄干も低い大変危険な橋であるにもかかわらず、幼稚園のスクール

バスも通行していましたが、この度、管理者である下妻市が架替工事を実施することになり、利用者が多い当町においても、地元地区では大変喜んでいられる次第です。

そこで、新橋の規模や設置箇所の変更はあるのか。また、橋から町道への接続箇所の道路改良は計画しているのかお尋ねします。

産業建設部長 新橋は、橋梁の長さが27・8m、橋梁の幅が6・2m、道路幅員は路肩を含め5mで、旧橋より2m程度高くなるとの計画です。

また、当町側の橋梁進入口が、以前より約20m程度西側に移動となります。今まで河川に対し直角に架かっていましたが、新橋梁は河川に対し斜めに架かる計画で、以前よりも緩やかなカーブで取付けとなり、現町道幅員の3mから5mに拡張され、事業主体である下妻市が施工します。

高堀橋は、当町と下妻市の連絡橋であり、地域の方々には欠かすことのできない橋梁ですので、適時、情報提供ができるよう情報収集に努めていきます。

個人情報保護について



大久保 敏夫議員

町長は、私の個人情報を第三者に漏らしたとして在宅起訴された。平成30年2月22日に初公判を迎え、これまでに3度公判が開かれたわけですが、町長は被告人という立場であり、その間、公務に支障はなく、町政執行に影響はなかったと考えているのか。

町長 現在、裁判中ですので、答弁を差し控えさせていただきます。

なお、一般的なことですが、起訴を理由とした被告人への不利益な対応は、いかなる理由であっても基本的な人権の侵害だと考えています。特に、政治家である議員におかれましては、発言には十分ご留意願います。

個人情報保護について

日野自動車75社に及ぶ古河崎工業団地に移転してきました。外観を見る限り工場移転もだいぶ進んできているようだが、その進捗状況はどのような状態なのか。また、八千代町在住の従業員は、何名いるのか。

また、本社機能が移転するとも聞いているがその真偽は。

企画財政部長 日野自動車古河工場は、平成29年9月に全面稼働し、日野工場からの生産切り替えを順次進めていると伺っています。大型・中型トラックの全種類、全量を生産し、海外の生産拠点へ出荷するマザー工場として、生産供給体制の最適化を進めていると聞いています。

八千代町在住の従業員については、正確には把握できませんが、新規採用や町に転入した方の人数を合わせると、平成29年9月時点では、50名程度だと伺っています。

平成23年1月に本社工場移転が発表された新聞記事によ

ると、本社機能や技術開発機能は日野市に残すということですが、現在、古河工場の生産体制の整備を進めている状況で、今後の方針や計画については、検討中であり、まだ公表できる段階ではないと伺っています。

町長 平成29年6月7日に、古河工場のお披露目があり、地元首長として、招待を受け、役員の方々とも意見交換をしましたが、役員の方から「日野自動車は八千代町の地元企業である」という、お言葉をいただいていますので、今後とも連携を密にして、雇用の確保や移住・定住の促進につなげていきたいと考えています。



地の利を活かし、町民に多くの恩恵をもたらす取組を

教育後援会の解散と見直しについて



小島 由久議員

各行政区の組合加入世帯が、子どもの有無にかかわらず、教育後援会会費を納めているが、組合非加入世帯では、子どもが小中学校に通っていても納めていない。これではあまりにも不公平ではないか。また、近隣市町では教育後援会を設立しておらず、該当する事業費は行政が負担しているという。

多くの組合員の方から、教育後援会の見直しを図り、解散するべきであるとの声が聞かれる。組合員の意見を尊重し、教育後援会を解散し、町が教育活動補助費を負担するべきだと思いますが、町長の答弁を求めます。

教育次長 教育後援会は、小中学校ごとに組織されており、会員は区内居住者、保

護者及び本会の趣旨に賛同する者等、学校ごとに会則により定められています。会費については、あくまでも会の趣旨に賛同いただいた方から納付いただいているようです。

高齢者の家庭が増加し会員数の減少が予想されますが、会費は学校にとって貴重な財源であり、有効に使用させていただきたいと考えています。

教育後援会は学校教育の振興発展に大きく寄与するものですので、今後も趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

町長 教育後援会は、学校と地域の協力のもとで成り立っており、児童生徒が充実した学校生活を送る上で必要だと考えています。

町バスの運転業務委託は単年で契約しているが、3年〜5年の長期契約はできないのか。

保健福祉部長 バス運転業務を長期に契約することは規則の上では可能となっており、しかしながら、町民バ



バスの更新を含め契約方法を検討する

ス、福祉バスとともに、バス自体が古くなっており、毎年1回の車検の他、年3回の定期点検を行い整備に努めていますが、故障等のトラブルが出ています。平成29年度の修理費用は約390万円となっています。

現在まで、単年度で契約を行っているのですが、バスの更新も含め契約方法を再検討しなければならぬ時期にきていると考えています。

町長 今後、町のバスを更新する際には、運転業務委託の長期契約も検討していきたいと考えています。

義務教育に関することについて



湯本 直議員

活かし、今後の大きな社会の変化に対応できる子どもたちを育成していくことを狙いとして、四つの取組を実践しています。

一つ目に、学校は小さな成功体験を繰り返す場であり、その成功体験を積み重ねることが自信となり、自尊心や自己肯定を高めていくと考えています。授業や学校行事、校外活動、部活動等を通し、さまざまな体験をすることで、子どもたちに自信を持たせるとともに、温かい学級を基盤とし、認める・誉める・励ますといった実践を繰り返しながら、成功体験の後押しをしたいと思っています。

二つ目に、小学校での読書活動は、子どもたちの心に大きく影響されるといわれています。また、自分の可能性を引き出す大きなきっかけにもなります。小学校4・5・6年生では「全員5冊以上の読書」を町全体で推進しています。三つ目に、中学校では、夢を語る生徒を育てたいと考えています。職場体験、高校

見学、八千代高校との連携等を通して、将来の自分を語る中学生を育成したいと思えます。

最後に、平成32年度より、新学習指導要領が実施される予定です。今回の改訂では、新しい時代に必要となる資質・能力の育成が、改善の大きなポイントとなっています。子どもたちが「どのよう

に学ぶか」という学びの質を重視した授業改善を図り、児童生徒一人ひとりの夢の実現につながる確かな学力の向上を図っていきます。





広報やちよ

No. 706

平成30年8月1日発行

忘れていませんか？

あの日あのときを。

災害は突然やってきます。

いつ来るかわからない

その時のために。



平成30年度

総合防災訓練

訓練想定

9月2日(日)午前8時00分、東京湾北部を震源とするM7.3の地震が発生した。八千代町でも震度5強を観測し、町内でも家屋の全半壊、ライフラインの損害が発生。

日時：9月2日(日)午前8時30分～正午

会場：各行政区公民館、中央公民館 ほか

内容

午前8時30分～

避難訓練

午前10時～

防災講演会、防災体験会



編集発行：八千代町秘書公室秘書課
〒300-3592 茨城県結城郡八千代町大字萱谷1170番地
TEL 0296-48-1111 (代) FAX0296-48-0161
ホームページ http://www.town.ibaraki-yachiyō.jp